



わくわく だより

皆さん、お花見して風邪ひいて引いていませんか？
春とはいえ、まだまだ肌寒いので、ちよと油断をするとすぐに体調を崩して
しまいがちですから、気を付けましょうネ。お花見もいいですが、春は
新緑もいいし、お花もきれいでし、もたいたくして家の中にはんていられ
ませんよネ。思いきり太陽を浴びたいほ～ひんて思います。(花粉症の人、流
しさい)週末は、どこへ行こうかと、考えてばかりです。
でも、紫外線対策だけは、忘れはようにしほいといたしませんネ。



ひと口メモ

植物と住環境



庭や室内で植物を育てることは、楽しいだけでなく、健康にも役立っています。目で見て、なごめる効果（視環境）をもたらすだけでなく「科学的環境」にも好影響を与えています。

「酸素を作り出す」「化学物質を放出してカビやバクテリアの繁殖を抑える」「有害物質を含んだ空気を気孔から取り入れ根に運び、根の周囲の微生物が有害物質を吸収分解する」「水分を蒸散して室内の湿度を調整する」など私たちの生活環境に多大な恵みを与えてくれます。

植物から出される水蒸気は純粋な「蒸留水」です。デリケートな機器を置いている室内の加湿には、植物の利用が最上と考えられてもいます。

心理的・生理的な面でも「眺めると、緊張感をほぐす働きのあるアルファ波の活動を高める」「見ると血圧が下がり心拍数が減少する」「室内にグリーンを置くと疲労が軽減され、ストレスも軽くなる」などプラスの作用が多く見られます。

植物は光合成により酸素を私たちに届けてくれます。まず、植物の根が水や養分を吸い上げ茎や葉に送ります。葉には、水の通り道の葉脈や気体の出入り口の気孔があり、蒸散作用によって水蒸気を外に出します。葉の中にある葉緑体は、気孔から取り入れた空気中の二酸化炭素と根から吸い上げられた水と光のエネルギーで光合成を行い、でんぷんを作ります。この時できた酸素は、気孔から放出され、動植物の呼吸に役立っているのです。

最後に、空気中の汚染物質（ホルムアルデヒド・ベンゼン・エチレンなど）をきれいにする植物を紹介します。

キビ類・サンセベリア・ヘデラ・ガーベラ・ポットマム・スパティフィラム・テーブルヤシ・ドラセナ類・ポトス・菊・アロエ・ツツジなどです。参考にして下さい。(REINS CLUBより)

『スーパー耐震工法』

の素晴らしさが立証されました！

去る3月20日、福岡県西方沖地震が発生しました。福岡にもスエルテの加盟店様がいらっしゃいますが、被災状況のご報告によりますと、

『スエルテ』20数棟には、全く被害がなかったそうです！！

『スーパー耐震工法』の素晴らしさが、あらためて立証されました。

住宅金融公庫より

『フラット35』

フラット35は、民間金融機関が、住宅金融公庫と提携して実現した“長期固定金利”の住宅ローンです

★中古住宅の対象が拡大されました！

平成17年1月4日以降に申し込みについては・・・

新築後10年以内の要件は、撤廃されました。

平成6年3月以前に新築された住宅も対象となります。

但し、建築確認日が昭和56年5月31日（建築確認日が確認できない場合にあっては、新築年月日〔表示登記における新築時期〕が昭和58年3月31日）以前の場については、公庫の定める耐震評価基準等に適合していることが必要です。

★フラット35経過措置が延長されることになりました

平成19年3月31日までに公庫融資の工事審査に合格した住宅等については、フラット35の物件検査を全部省略（又は一部省略）することができます。

経過措置とは

フラット35をご利用いただくためには、建設又は購入する住宅が公庫の定めるフラット35の技術基準に適合しているかについて、物件検査を受けていただく必要があります（適合している場合は「適合証明書」が交付されます）。

但し、公庫融資の手続き（申込みや設計審査の申請など、公庫融資の種別によって必要な手続きは異なります）が行われている住宅の場合は、適合証明書の代わりに検査機関又は公共団体などが、交付した公庫竣工時現場審査合格書（写）などを金融機関にご提出いただくことにより、物件検査を省略できる場合があります。これを「経過措置」と言います。